



## ソフトボール

仙台シニアソフトボールクラブ

● 参加歴：2回目

### チームで掴んだ一勝！ 次の目標は交流試合での勝利

私たち仙台 SSC（仙台シニアソフトボールクラブ）は、今年で創部 27 年目を迎える仙台では伝統あるシニアチームの一つです。宮城県シニアソフトボール連盟主催の春・秋のリーグ戦、仙台市ソフトボール協会の市民大会などでは、度々好成績を残してきました。平成 30 年のとやま大会にも出場しています。その際は、交流試合も交歓試合とも残念ながら敗れてしまいました。昨年、仙台市のねんりんピック予選を勝ち上がったからは、ねんりんピックでの一勝が今年の大きな目標となりました。

11 月 12 日（土）の感動的な総合開会式を終え、試合会場である小田原市に移動し、種目別開始式に参加しました。開始式でチームにとってうれしい出来事がありました。それは、メンバーの一人が、「高齢者賞」で表彰されたことでした。84 歳で、試合や練習に欠かさず参加し、長年チームに貢献してきました。その姿勢は、私たちの目標とする存在で、チームの宝でもありみんなで喜びを分かち合いました。

13 日（日）、いよいよ交流試合一回戦を迎えました。相手は、和歌山県「南海ヤングクラブ」でした。相手チームの猛攻を受け、残念なが

ら 13 対 5 で敗れてしまいました。私たちの目標である一勝は叶いませんでした。しかし、次の日の交歓試合で何とか勝利を収めたいと気持ちを切り替えました。帰る際、交歓試合の相手がまだ決まっていなかったが、次の日の会場に到着して、試合相手が地元小田原市の「クラブ小田原」であることがわかりました。試合前に「クラブ小田原」の方から、前日にすでに交流試合・交歓試合とも終えたが私たちのチームの試合相手として急遽前日夜に召集の連絡があったということ、そして地元ということもありみんな快く集まり、試合相手を務めることになったことを、お聞きしました。私たちは、感謝の気持ちでいっぱいでしたが、あくまでねんりんピックでの一勝が目標でしたので、全力で試合に挑みました。2 回まで相手にリードされる展開でしたが、3 回に打線の繋がりで逆転し、勝利することができました。勝利の喜びと共に、試合相手を務めていただいた「クラブ小田原」の皆様への感謝の気持ちで胸いっぱいになり、大会を無事に終えることができました。今後は、令和 7 年の岐阜大会への出場と交流試合での一勝を仙台 SSC の目標とし、チームの和を大切にしながら活動していきたいと考えております。（文責：成瀬秀治）



試合会場で、笑顔のチームメンバー。



ねんりんピックでの一勝を目指した仙台 SSC。